

平成 27 年 12 月 10 日

関係各大学長
関係各大学大学院研究科長
関係各大学学部長 殿
関係各機関の長

国立大学法人お茶の水女子大学長
室伏 きみ子 (公印省略)

アカデミック・アシスタントの公募について (依頼)

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

本学では平成 25 年度より博士課程教育リーディングプログラム<「みがかずば」の精神に基づきイノベーションを創出し続ける理工系グローバルリーダーの育成>を推進しております。

つきましては、このプログラムを推進するアカデミック・アシスタントを下記の要領にて公募いたします。

貴学・機関関係者及び関係諸方面にご周知いただくとともに、適任者の推薦についてよろしくお取り計らいいただきますようお願いいたします。

プログラムの取組みに関しては、以下ホームページ等を参考にして下さい。

<http://www-w.cf.ocha.ac.jp/leading/>

敬具

記

1. 職名 アカデミック・アシスタント (非常勤職員)
2. 人員 若干名
3. 勤務場所 お茶の水女子大学
東京都文京区大塚 2 丁目 1 番 1 号
最寄り駅：東京メトロ丸ノ内線茗荷谷駅又は有楽町線護国寺駅から徒歩 7 分
4. 職務内容 本プログラムの遂行において必要とされる以下の業務の内、複数項目を補佐する。
 - 1) 大学本部との連携事務
 - 2) 大学院生の選抜、進学、修了に関する事務
 - 3) 大学院生の学修支援事務 (チームスタディ及び国内外派遣を含む)
 - 4) 教員の活動支援事務、及び、教員採用に関わる人事労務関係手続きの補助
 - 5) 共通機器 (サーバを含む) の管理運用業務
 - 6) 広報
 - 7) 産学官及び国際連携事務
 - 8) 委員会開催事務
 - 9) シンポジウム開催事務
 - 10) 会計
 - 11) 勤務時間管理
 - 12) 各種資料・データの蓄積と整備と報告書作成
 - 13) その他本プログラムの実施に関連する業務
5. 応募資格 (1) 大卒以上又はそれと同等以上の学力を有する者。
(2) コンピュータを用いた事務処理 (MS-Office の使用等) 能力のある方。
(3) 英語でコミュニケーションできることが望ましい。
6. 雇用期間 平成 28 年 2 月 1 日以降なるべく早い時期～平成 28 年 3 月 31 日
ただし、本学の規定により雇用は年度毎とし、労使双方の合意により更新することがあり得る。また、更新は最長で平成 32 年 3 月 31 日 (プログラムの終了) までとする。
なお、採用日の前に本学と雇用契約があった者については、本学非常勤職員就業規則

- の規定により、直近の有期雇用契約終了日から、契約のない期間が一定以上経過していない場合は雇用を制限することがある。
7. 勤務時間 月曜日～金曜日の午前10時～午後5時（1日6時間・休憩1時間）
（いずれかの曜日は5時間勤務で、週29時間勤務となる。）
8. 休日・休暇 休日：原則として、土曜日、日曜日、国民の祝日及び年末年始（12月29日～1月3日）
ただし、業務の都合上、上記休日を勤務日として勤務することがある。
休暇：年次有給休暇（雇用月から6ヶ月経過後）、病気休暇、特別休暇
9. 給与 国立大学法人お茶の水女子大学非常勤職員給与規程に基づき支給（時間給1、200円）
税金及び福利厚生費（雇用保険料、社会保険料）の自己負担分は控除する。
11. 手当 国立大学法人お茶の水女子大学非常勤職員給与規程に基づき通勤手当を支給する。
なお、期末・勤勉手当の支給はなし。（ただし、通勤距離が2km未満の場合は、通勤手当を支給しない。また、採用日が月の中途の場合、通勤手当は翌月から支給する。）
12. 退職手当 支給しない。
13. 加入保険 労災保険、雇用保険、健康保険、厚生年金保険に加入する。
14. 提出書類 (1)履歴書（写真貼付、捺印、学歴・職歴・住所・E-mail アドレス、日中の連絡先を明記のこと）
(2)職務経歴書
(3)志望理由書（A4版1枚程度）
(1)～(3)について、原則書式をA4判に統一すること。
15. 選考方法 (1)第1次選考 書類審査
選考結果は、郵送又は電子メールにて通知します。
(2)第2次選考 第1次選考合格者に対してのみ面接審査（平成28年1月を予定）
実施日時等は、第1次選考合格者に、第1次選考結果と併せて通知します。
なお、面接等に係る旅費、宿泊費等は応募者の負担とします。
最終的な選考結果は、本人宛に郵送又は電子メールにて通知いたします。
16. 提出期限 平成27年12月28日（月） 日本時間午後5時 必着
17. 提出方法 封筒表面に「リーディング大学院アカデミックアシスタント応募書類在中」と朱記し、提出書類一式を書留又は簡易書留で郵送（宅配便も可）のこと。
18. 提出先 〒112-8610 東京都文京区大塚2丁目1番1号
国立大学法人お茶の水女子大学長 室伏 きみ子 宛
19. 問合せ先 お茶の水女子大学基幹研究院自然科学系 教授 古川 はづき
Tel: 03-5978-5778
E-mail: query-leading-ocha@cc.ocha.ac.jp
お問い合わせは、原則電子メールでお願いいたします。

【備考】

応募書類は、本公募の用途に限り使用し、提出いただいた個人情報には正当な理由なしに第三者へ提供することは一切ありません。

応募書類は返却いたしません。選考終了後、大学が責任を持って廃棄しますので御了承下さい。ただし、応募書類の返却を希望する場合は、必ず、返送用封筒（切手等貼付、返送宛先明記）を同封して下さい。

【別紙】

博士課程教育リーディングプログラム＜「みがかずば」の精神に基づきイノベーションを創出し続ける理工系グローバルリーダーの育成＞の概要

日本の持続的発展のためにはイノベーションの創出は常に必要である。一方、少子高齢化社会においては、潜在的労働力である女性の活用は必須の要件である。このような状況に鑑み、本プログラムでは特に女性人材が不足している理工系分野において、物理・数学・情報等を基盤的素養として持ち、それによって社会のニーズがどのように変化しても柔軟に対応でき、しかも社会が必要とするイノベーションを創出し続けることのできる理工系女性人材を、企業等と密接に連携をとりながら養成する。さらに、グローバル社会で活躍できるよう、グローバル人材に求められる3要素（①語学力・コミュニケーション能力、②主体性・積極性や協調性・柔軟性等、③多様な文化に対する理解）に加えて、情報発信や情報収集に不可欠なIT技術を兼ね備えた人材を養成する。

本プログラムは5年一貫の大学院教育プログラムである。主専攻において各自の専門性を極めながら、副専攻において「Project Based Team Study (PBTS)」により、俯瞰力とコミュニケーション力に優れ、国際感覚をもって課題を発見し解決できる人材の育成を目指す。「PBTS」とは異質な分野の異質な性質の院生がチーム (cross functional team) を作って、「みがかずば」の精神に基づいて互いに切磋琢磨し、自ら企画した理工系分野における課題を、チーム力を高めて解決に導くチーム研究である。

本学がこれまでに行って来た女性リーダー育成に関する実績をもとに、上記のプログラムによって、修了後には社会の即戦力となり、将来多様な人々や考え方を柔軟にまとめるソフトリーダーとなる人材を育成する。